

経営戦略（案）パブリックコメントに寄せられたご意見と市の考え方

1 パブリックコメントについて

- (1) 意見募集期間 令和6年3月1日～3月30日
- (2) 意見募集方法
市ホームページに掲載したほか、市役所情報公開コーナー、公営企業課及び各地区公民館・コミュニティセンターに資料を配置
- (3) 意見提出方法
住所、氏名、電話番号を明記の上、公営企業課へ持参、郵送、ファクスまたは電子メールで提出

2 寄せられた意見について

- (1) 提出人数 4人
- (2) 意見数 9件
【水道】①強靱 3件 ②持続 3件 ③安全 2件
【下水道】③下水道事業の経営の安定化 1件
- (3) 主な意見と市の考え方
【水道】①強靱
 - ・耐震化率の低さに驚いた。水道管の耐震化に全力で取り組んでください。
⇒令和6年度末に44.2%に、令和15年度末に60%以上にできるように、耐震化に取り組めます。
【水道】②持続
 - ・受水費の低減を図るため、関係自治体と連携して京都府と協議を進めてもらいたい。
⇒値上げしないための検討をやり尽くし、値上げしない方向で検討してほしい旨、京都府に要望しております。
【水道】③安全
 - ・有機フッ素化合物（PFAS）の検査と公表は今後どのようになるのでしょうか。
⇒検査については令和2年度から行っており、国が定める目標値を大きく下回っております（令和5年度、国：1リットル中50ナノグラム、市：1リットル中5ナノグラム）。なお、結果については、市のホームページで公表しております。
【下水道】③下水道事業の経営の安定化
 - ・将来の人口減少が避けられない状況下では下水処理量は減少するので、下水道施設のダウンサイジングにより維持管理負担金の低減を図る必要があり、関連自治体と連携して京都府と協議を進めていただきたい。
⇒今後も流域下水道の経営状況を注視してまいります。